

ナンバリング	科目名	サブタイトル	担当教員	配当年学期	単位数
112AH05	心理学	心を科学する	佐古 仁志	1年次前期	2
科目区分	基礎	キーワード	心、感情、意思決定、学習、発達、認知		
ディプロマポリシーとの対応	1. 時代や社会の要請に対応できる能力				
カリキュラムポリシーとの対応	1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける				
事前に受講するとよい科目	特になし				
オフィスアワー	授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。				
教員への連絡方法	ssako@toko.hosho.ac.jp				
講義の目的	心理学の成り立ちと心理学の展開について学ぶことで、心理学の問いの立て方と応答の仕方を身につける。また心の成り立ちや心の生物学的基盤、主要な働き、さらには、社会での活用方法について基礎的知見を知ること、心理学への関心と興味を育み、交通分野を含む社会生活で活用するための基礎知識を養う。				
到達目標	講義を通じて、こころについての理解を深めるとともに、心理学に関する基本的な知識を身につけ、日常生活に活かすことができるようになることが目標である。単に知識を学ぶのではなく、毎回のリアクションペーパーの作成を通じて、授業内容が日常生活でどのように働いているのかを実感することで、さまざまな場面へと応用が可能となる。				
講義内容	まず、「こころとは何か」で、人間とほかの生き物の「こころ」がどのように同じでどのように異なっているかについて考え、つぎに「心の仕組み」で、個人としての人間の心についてさまざまな角度から考察する。最後に、「心と社会」では、そのような人間の心が社会の中でどのように働いているのかについて検討する。				
講義スケジュール		タイトル	内容		
	第1講	ガイダンス・心理学の概略	授業の概要・心理学の歴史		
	第2講	こころとは何か1	動物のこころについて		
	第3講	こころとは何か2	発達について		
	第4講	こころとは何か3	感覚と知覚について		
	第5講	こころとは何か4	行動と学習について		
	第6講	まとめ1	こころについてのまとめ		
	第7講	心の仕組み1	脳と心について		
	第8講	心の仕組み2	感情について		
	第9講	心の仕組み3	認知と記憶について		
	第10講	心の仕組み4	思考と意思決定について		
	第11講	まとめ2	心の仕組みについてのまとめ		
	第12講	心と社会1	社会心理学について		
	第13講	心と社会2	臨床心理学について		
	第14講	心と社会3	交通心理学について		
第15講	まとめ3	心と社会のまとめ			
指導方法	講義形式。ただし、授業冒頭に前回まとめとリアクションペーパーへ応答を行い、授業の最後にリアクションペーパーの作成と質問の時間を設ける。				
事前学習	授業前の事前学習として、各回のテーマについて予習し、課題をもって授業に臨むこと。1時間30分程度の学習時間が目安である。				
事後学習	授業後の事後学習として、参考文献を調べ、自分で考察をリアクションペーパーとして提出すること。そうすることで、授業で学んだ知識が定着し、理解を深めることができる。1時間30分程度の学習時間が目安である。				
成績評価方法	平常点40%（出席＋リアクションペーパーの提出） 期末試験60%				
課題(試験・レポート)に対するフィードバックの方法	各回の授業冒頭および google クラブルーム				
テキスト	なし。適宜資料を配布する。				
参考文献	長谷川寿一ほか著『はじめて出会う心理学(改訂版)』(有斐閣アルマ、2008年)、京都大学心理学連合編『心理学概論』(ナカニシヤ出版、2011年)、サトウタツヤ・渡邊芳之『心理学・入門』(有斐閣アルマ、2011年)、福田由紀編著『心理学要論』(培風館、2010年)				
実務家教員による授業		教員 経歴			
特記事項	特になし				